

香美町ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

小規模校のよさを生かした教育環境

本町には小学校 10 校・1 分校、中学校 4 校、幼稚園が 9 園ありますが、そのほとんどが小規模校であり、1 学級当たりの園児、児童・生徒数や教職員 1 人がかかわる園児、児童・生徒数が少なく、個別指導がしやすい教育環境にあります。このことを強みと捉え、一人一人を認め、育てる「個に応じた指導」を積極的に取り組むなど、学力の向上に努めています。



▲本町の学校園では、児童・生徒の発達状況や理解度などに応じた、きめ細やかな指導を行っています

学校版教育環境会議

学校版教育環境会議は、町内の全小・中学校が毎年開催する会議で、校区の保護者や将来その学校に通う予定の子どもの保護者、地域の皆さんを対象に開催しています。

同会議は、各学校の教育に対するビジョンや方針、取組内容や実践活動などを説明し、参加者に校区の教育について理解していただくとともに、学校統廃合の必要性について確認をしています。「当該学校が魅力ある学校か」「地域の特色ある教育を行っているか」「信頼できるか」などの評価を受け、保護者や地域の皆さんが学校を高く評価し、信頼関係が続いている場合は、学校を存続させていくこととしています。しかし、出席者の 3 分の 2 以上が他校との統廃合を望ましいとし、統合すべきであると判断した場合は、町長に対し、当該学校の廃止について、書面によって意思表示を行うことになっています。



▲昨年の学校版教育環境会議の様子（余部小学校）

昨年度のアンケートでは、各学校の取組について高い評価を受けている一方、今後も続く園児、児童・生徒数の減少に対し不安を抱く意見も多く、香住第二中学校では、「今すぐ統合を希望する」という意見が 3 分の 2 を超える結果となり、統合に向けた協議が進められました。

各学校では、アンケートでいただいた意見や結果に基づき、自校の取組を確認し、改善を図っています。

本年度も 10 月から校区毎に同会議を開催しています。子どもたちや地域の将来を考えていただく大切な会議です。開催のお知らせは各学校から行いますので、多くの皆さんの参加をお願いします。